

土屋 友嗣さん

土屋 圭緒理さん

清瀬の
農業

Farmer profile



ツッチ Tucci いちご農園

🏠 清瀬市下清戸2-528-1
📅 定休日：不定休
🌐 <https://tucci.tokyo/>



農作物

イチゴ (12月中旬～5月下旬頃)
いちご狩り (3月上旬～5月下旬頃)



イチゴを作り始めた理由を教えてください

我が家は江戸時代から続く野菜農家ですが、私の就農をきっかけにいちご農園も始めました。

イチゴにした理由は、都内にあるいちご農園さんのラジオインタビューを聞いたことでイチゴ栽培に興味を湧いて、実際に埼玉の農園で今までに食べたことがないくらい美味しいイチゴを食べて感動したことです。その後、また別の埼玉の研修先で勉強をさせてもらい、家族の協力も得ていちご農園に挑戦することができました。《圭緒理》

土屋さんがいちご農園を開設させるまで

イチゴは大規模な施設が必要になりますし、本当に美味しいイチゴができるのかという不安もありました。ですが、妹が頑張っている姿を見ているうちに信じてサポートしようと決めました。《友嗣》

都市農業のやりがい

「今まで食べたことない美味しいイチゴだった」とお客様から生の声を頂けたことが励みになりました。

消費者の皆様へ

日々、美味しいイチゴ作りの研究をしながら頑張っています。ひとりでも多くの方に美味しいイチゴを知ってもらえるように愛情を込めて作ったイチゴは甘味と旨味が口の中で広がります。12月から販売、3月頃からはいちご狩りもできるので是非食べに来てください。

今までは市場取引をしていたためお客様の声を聞くことはありませんでしたが、いちご農園を始めてからは清瀬の人々やインターネット販売で直売をしているので直に感想を頂けることが嬉しいです。《友嗣》
イチゴを育てる難しさ、難易度が高いところにやりがいを感じています。温度や湿度の管理の違いでイチゴの味にかなりの変化が出てしまうので、一生学び続けることが大切だと感じています。《圭緒理》

清瀬の好きなところ

都心からも結構近くて、利便性もよくて、治安がいいことが魅力です。心が豊かな人が多くて、子どもたちは自然の中をのびのびと元気よく遊び回っている。こういったところを大切にしていきたいです。《友嗣》

今後の展望

将来的にハウスをもう一棟増やしたいという目標がありますが、まずは苗作りを自分たちで一から本格的に始めたり、楽しいイベントを開催したり、ジャムなどの加工品も充実させていきたいです。《圭緒理》